

自動車技術会 <人とくるまのテクノロジー展2018名古屋>

「交通事故自動通報による救急医療改革推進に関する委員会」企画

フォーラム：【交通事故自動通報のすすめ（運用の現状とデモンストレーション）】

2018年7月13日（金）10:30~13:30

ポートメッセなごや イベント館 A（300名収容） <入場無料>

【開催趣旨】

交通事故自動通報（ACN: Automatic Collision Notification）とそれに傷害予測情報を付加した先進交通事故自動通報（AACN: Advanced Automatic Collision Notification）を日本において普及させ、その知名度をあげるために「交通事故自動通報による救急医療改革推進に関する委員会」では本フォーラムを企画した。海外においては、ロシアやヨーロッパなどにおいて ACN システムの搭載が新車に対して義務化される方向で動いているが、日本では義務化の動きは無く、普及度において大きく出遅れている感がある。一方で、ドクターヘリなどの出動を要請する AACN サービス（D-Call Net）の運用が始まるなど交通事故自動通報サービスの体制は整備されつつある。そこで、本フォーラムでは、日本における AACN とその運用の現状を紹介するとともに実際に交通事故自動通報システムが搭載されている車を使ってデモンストレーションを行うとともに事故自動通報が搭載されていない車両にも普及促進が期待される後付けシステムも紹介し、多くの方に交通事故自動通報システムを体感して頂く機会としたい。

【プログラム】

1. 交通事故自動通報とその運用・・・・・・・・宇治橋貞幸（日本文理大学）
2. 交通事故自動通報システムの普及促進に向けて・・・・・・・・井上哲（国土交通省）
3. 傷害予測アルゴリズムとその標準化・・・・・・・・木内透（交通事故総合分析センター）
4. 交通事故自動通報装備車の紹介（その1：国産車）・・・・・・・・小阿瀬丈典（日本自動車工業会）
5. 交通事故自動通報装備車の紹介（その2：輸入車）・・・・・・・・萩原直樹（日本自動車輸入組合）
6. 後付け交通事故自動通報装置の紹介・・・・・・・・鴨川哲也（ホッシュ）、吉澤成一朗（プレミアイト）
7. デモンストレーション（第2展示館へ移動）・・・・・・・・宇治橋貞幸（日本文理大学）

***デモンストレーションについては三日間（7月11日~13日）第2展示館にて終日開催**

人とくるまのテクノロジー展2018横浜においても下記のとおり同様なフォーラムを開催します

2018年5月24日（木）9:30~12:30

パシフィコ横浜アネックスホール F204（176名収容） <入場無料>

フォーラム：【交通事故自動通報のすすめ（現状と普及戦略）】